



Dairy/ 酪農

300頭以上

株式会社大地の雫

導入製品

■ Farmnote Cloud



搾乳機との連携で、

“牛”情報と“人”作業が一元管理が可能に

CASE STUDY

インタビュー

— 使い心地や効果は？

Farmnote Cloudを使い始めて約1年ですが、市場に出した時の出荷額であったり、牛への治療歴を入力できる点が気に入っています。例えば、**プログラムなども入力でき牛データと紐づけることができるので、人の作業と牛の管理を一貫して行えるようになりま**

した。また、全ての情報をFarmnote Cloudで見ることができるので、**従業員への説明が容易になり、作業指示などがとてもやりやすくなりました。**

牛ごとに行った対応をすぐに確認ができるのも良い点です。



POINT

Farmnote Cloudは、搾乳機から取り出せる乳量情報は**個体情報で確認**できます。



— 導入前に感じていた課題は？

もともとクラウドによるデータ管理には興味がありました。うちはLELYのロボット搾乳機を活用しているので牛個体の発情確認はできていたのですが、牛の管理面でのデータ管理がしづらいのが悩みでした。別のアプリやエクセルで管理をしようにも、色々なものを開いて見なければならぬことが手間で、課題感を感じていました。



— 導入を決めた理由は？

ファームノートは、まずデザインがわかりやすく使いやすいそうだと感じていました。ただ、搾乳機と二重でデータ入力をするにはできないのでファームノート担当者に相談したところ、データ連携が可能と教えていただき、導入を決めました。

2022年6月からFarmnote Cloudの導入をはじめました。

— 期待する効果は？

今はデータを収集している時期ですが、乳房炎が発生する時期はいつなのかなど、時期と牛の事象の傾向をデータで出せるようになることで、分析を正しく行い、業務の精度を高めていきたいと考えています。

Farmnote Cloudにデータを入れ、しっかり振り返る、そして分析するということを繰り返し、業務レベルを上げていきたいです。

会社概要

株式会社 大地の雫

経営形態：酪農

飼養頭数：1,318頭

Farmnote Gene 導入時期：2022年6月

所在地：北海道別海町

インタビュー 浦山 大地様



インタビュー全編はWebサイトにて公開中

ファームノート

Farmnote

株式会社ファームノート

〒080-0018 北海道帯広市西8条南18丁目3-4

Tel : 0155-67-6911

Mail : cs@farmnote.jp <http://farmnote.jp>



公式WEBサイト



公式Facebook